

保健だより

NO.1

# 知っておこう！子どもの健康管理

子どもの健康管理の基本は、「いつもと違う状態」に気づくこと。そのためには、「いつもの状態」を把握しておくことが大切です。常に子どもの様子に気を配り、何か変化や異常が見られたとき、適切な対応が出来るようにしていきましょう。

2020年4月24日 もりのなかま保育園 札幌山鼻園



園では毎朝、登園してきた子どもたちの健康観察を行っています。

ご家庭でも、登園前など、必ず次のようなポイントで、  
体調（バイタルチェック）チェックを行ってください。

## ★きげんは？★

いつもより元気がない、表情が乏しい、「おはよう」のあいさつもうつむきがちなど、いつもと違うようすが見られたら、要注意。体調が悪いためか、心理的なものなのか、原因を探りましょう。

## ★顔色・表情は？★

顔が赤い、青白いといった場合は、発熱していたり、体調を崩していたりすることが多いので、検温してみましょう。顔が腫れぼったい、目の充血なども要注意！

## ★熱、せきは？★

顔がほてっている、手が熱いという場合は検温を。今年のせきは要注意！熱がなく元気でもお家でしばらく様子を見ましょう。



## ★肌の状態は？★

いつもない発しんが見られたら、検温し、熱があれば病院へ。また、そのとき流行っている感染症があれば、特に注意して症状を確認しましょう。

## ★便や尿のようすは？★

毎朝、排尿便の確認をしましょう。また、オムツの中は毎回確認し、色や形状をチェックしましょう。トイレに行く前にうそうな表情をしたり、何度も行く、時間がかかる、という場合は、一緒にトイレに行き、状態を確認しましょう。

## ★子どものことばは？★

「気持ち悪い」「疲れた」「眠い」「寒い」「暑い」といったことばが聞かれたり、反対にとても無口になったり、頻りに泣いたり、機嫌が悪い場合は熱を測り、様子を観察します。少しだってから熱が上がることもあるので、しばらく激しい動きを控えた方が良いでしょう。

## ★体の動きは？★

いつもと比べて、足取りが重い、だるそう、動きが変だと感じる時は、子どもにどこか具合が悪いのか、痛い所はないか聞いてみましょう。ことばで訴えることのできない子どもの場合は、検温など一通り体調をチェックした上で、その日1日注意して見守るようにします。

## 気になるときは…伝えてください

### □どこが気になるのか

お子さんの様子で少しでも気になる事がある場合、登園時必ず保育士に伝えてください。次のような観点で、具体的に伝えて頂けると、園での対応の参考になります。  
連絡帳にも記入をお願いします。



### □家庭での対応

- 時に検温したら
- ℃だった／少し強く叱ってしまったなど



### □園での過ごしかたについて

外あそびは控えてほしい、などの要望がある場合は、お伝えください。

※やむを得ずご要望に添えない場合もありますので、その時はご相談させてください。



### □当日の連絡先

- 何か変化があったとき、すぐに連絡がつくようにしてください。ご登録の緊急連絡先と違う場合は、必ず教えてください。

